

問1 寛政の改革において、幕府が聖堂学問所（昌平坂学問所）での講義を朱子学のみ限定し、それ以外の学問を禁じた理由として、最も適切なものはどれか。（2016年 大阪公立入試 類似）

- 幕府の支配体制を維持・安定させるため、武士の思想を統一しようとしたから。
- キリスト教の教えが広まるのを防ぎ、鎖国体制をより厳格にするため。
- 新しい西洋の知識を取り入れるために、蘭学を学ぶ時間を確保しようとしたから。
- 商業を重んじる思想を広め、幕府の財政難を商人の力で解決しようとしたから。

問2 アメリカ独立宣言において、すべての人間が平等に持ち、政府によっても侵害されないものとして記されている権利の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 大阪公立入試 類似）

- 生命、自由、および幸福追求の権利
- 労働権、団結権、および団体交渉権
- 生存権、教育を受ける権利、および参政権
- 信教の自由、表現の自由、および財産権の不可侵

問3 江戸時代後期の文化である化政文化を代表する人物について述べた文として、浮世絵の技法を用いて、東海道の宿場町などの様子を情緒豊かに描いた風景画を確立させた人物は誰ですか。（2023年 静岡公立入試 類似）

- 歌川広重
- 井原西鶴
- 出雲の阿国
- 兼好法師

問4 伊能忠敬が作成した「大日本沿海輿地全図」が、それまでの地図と比べて飛躍的に正確であった理由として、最も適切な説明はどれですか。（2015年 岡山公立入試 類似）

- 天体観測と実地での測量を組み合わせ、科学的な手法で作成されたから
- オランダから輸入された最新の世界地図をそのまま模写したから
- 各地の諸大名から提出された、それぞれの領地の絵図を繋ぎ合わせたから
- 幕府が保有していた古い古文書の記録を整理してまとめたから

問5 三代将軍徳川家光によって制度化された「参勤交代」は、幕府が諸大名を統制する上で大きな効果を発揮しました。この制度が大名の反乱を防ぐために果たした役割について、その仕組みと経済的な背景を説明したものとして最も適切なものはどれか。（2022年 新潟県公立入試 類似）

- 大名に多額の旅費や江戸での滞在費を負担させることで、幕府に反抗するための軍備を整える経済的余裕を奪った。
- 大名が領地の特産品を江戸で販売することを義務づけ、その利益を幕府が徴収することで財政基盤を強化した。
- 大名が一年ごとに領地を離れることで、現地の武士や農民との結びつきを強めさせ、幕府への忠誠を誓わせた。
- 大名の妻子を江戸に住まわせることで、大名が海外の勢力と結びついて密貿易を行うことを防いだ。

問6 江戸時代の政治の流れにおいて、徳川綱吉、田沼意次、井伊直弼の各人物が行ったとされる出来事の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2022年 静岡公立入試 類似）

- 徳川綱吉が極端な動物愛護を命じる法令を出し、井伊直弼が反対勢力を厳しく処罰する安政の大獄を行った。
- 徳川綱吉が重商主義政策によって蝦夷地の開発を計画し、田沼意次が安政の大獄を指揮した。
- 田沼意次が生類憐みの令を廃止して幕政を安定させ、井伊直弼が寛政の改革を主導した。
- 徳川綱吉が財政再建のために株仲間を解散させ、井伊直弼が長崎での貿易を制限した。

問7 江戸時代の民衆統制において、近隣の数軒を一つの組に編成し、キリシタンの摘発や犯罪の防止、年貢の納入に責任を持たせた制度の名称として正しいものはどれですか。（2026年 富山公立入試 類似）

- 五人組
- 隣組
- 惣村
- 座

問8 徳川吉宗が行った享保の改革において導入された「上米の制」の仕組みについて、大名に米を納めさせる際の見返りとして提示された具体的な内容はどれですか。（2018年 神奈川県公立入試 類似）

- 参勤交代において江戸に滞在する期間を半年に短縮した
- 領地内での年貢率を大名の裁量で自由に決定することを認めた
- 幕府が独占していた長崎での貿易の利益を一部分配した
- 江戸の町人に貸し付けていた公金の利子を帳消しにした

問9 江戸幕府が確立した統制制度により、大名は一年おきに領地と江戸を往復することとなりました。この制度の名称と、その影響で五街道などの沿道に発達した拠点の組み合わせとして、正しいものはどれですか。（2026年 岡山公立入試 類似）

- 参勤交代と宿場
- 享保の改革と奉行所
- 国分寺の建立と門前町
- 検地と城下町

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 幕府の支配体制を維持・安定させるため、武士の思想を統一しようとしたから。	この政策は「寛政異学の禁」と呼ばれます。封建的な上下関係を重んじる朱子学を正学（公式の学問）とすることで、幕臣や陪臣の思想的な動揺を抑え、幕府への忠誠心を高める狙いがありました。
問2	<b>答え 1</b> 生命、自由、および幸福追求の権利	アメリカ独立宣言の起草者であるジェファソンらは、人間が生まれながらにして持つ普遍的な権利として「生命、自由、および幸福の追求」を掲げました。これらは当時の啓蒙思想に基づいて文化や国を問わず認められるべき「天賦人權（自然権）」として定義されており、後の近代民主主義の基本原則となりました。
問3	<b>答え 1</b> 歌川広重	歌川広重は、19世紀初頭の化政文化の時期に活躍した浮世絵師です。代表作である『東海道五十三次』などのシリーズを通して、各地の風景や庶民の旅の様子を描き、葛飾北斎とともに浮世絵における風景画のジャンルを確立しました。井原西鶴は元禄文化の浮世草子作家、出雲の阿国は安土桃山時代の歌舞伎踊りの創始者、兼好法師は鎌倉・南北朝時代の随筆家であり、活躍した時代や分野が異なります。
問4	<b>答え 1</b> 天体観測と実地での測量を組み合わせ、科学的な手法で作成されたから	伊能忠敬は、単に歩いて距離を測るだけでなく、天体観測を行うことで緯度を確認するなど、当時の最新の科学技術を測量に取り入れました。このように実地での調査と数学的な計算を組み合わせることが、現代の地図と重ね合わせても遜色ないほどの正確さにつながりました。
問5	<b>答え 1</b> 大名に多額の旅費や江戸での滞在費を負担させることで、幕府に反抗するための軍備を整える経済的余裕を奪った。	参勤交代では、領地から江戸までの大規模な大名行列を伴う移動に莫大な費用がかかり、さらに江戸の屋敷での生活維持費も大名側の負担でした。これにより諸大名の財政は圧迫され、幕府に対して武力で対抗する力を蓄えさせないという政治的な狙いがありました。あわせて妻子を江戸に住ませる「人質」の仕組みが、幕藩体制の安定に寄与しました。
問6	<b>答え 1</b> 徳川綱吉が極端な動物愛護を命じる法令を出し、井伊直弼が反対勢力を厳しく処罰する安政の大獄を行った。	5代将軍の徳川綱吉は、生き物を大切にするという名目で「生類憐みの令」を出し、民衆を混乱させました。その後、江戸中期に田沼意次が商業重視の政策を進めましたが、幕末になると大老の井伊直弼が、日米修好通商条約の締結に反対する大名や志士らを厳しく弾圧する「安政の大獄」を引き起こしました。このように江戸時代は、その時期の課題に応じて政治の性格が大きく変化しています。
問7	<b>答え 1</b> 五人組	江戸幕府が民衆を監視・統制するために設けた制度は「五人組」です。他の選択肢について、「隣組」は第二次世界大戦中の住民組織、「惣村」は室町時代の農民による自治組織、「座」は平安時代から室町時代にかけての商工業者による独占的な組合を指します。五人組は、単なる近所付き合いの組織ではなく、幕府の支配を維持するための重要な連帯責任の制度でした。
問8	<b>答え 1</b> 参勤交代において江戸に滞在する期間を半年に短縮した	幕府は深刻な財政難を改善するため、大名から石高に応じた米を徴収する代わりに、それまで「1年」と定められていた参勤交代の江戸滞在期間を「半年」に短縮しました。これにより大名の経済的負担を減らす交換条件を提示し、反発を抑えつつ幕府の米の備蓄を増やそうとしました。これは武士の権威に関わる参勤交代を緩和してでも、金銭的な問題を優先せざるを得なかった当時の状況を示しています。
問9	<b>答え 1</b> 参勤交代と宿場	江戸幕府は、大名の経済力を削り、謀反を防ぐための統制策として参勤交代を制度化しました。この制度によって、大名とその家臣団が定期的に領地と江戸の間で大規模に移動するようになったため、道中の拠点となる五街道などの交通網が整備され、休憩や宿泊のための施設が並ぶ宿場が各地で発達しました。